

三上 裁一

此ノ様ノ向題ハ計出ルナリト断セリル、念アル夫レハ以帝等
カ鎖極セマンテ為名ニ判ハシテ

局長

計出ルヲハナイ夫部幹部ヲアツク人ノ蔽首セシメト云フハ
其ノ人々カ偶然幹部シテツクテアル

加藤

此ノ後安心シテ仕事ヲヤレルト思ヒマスカ
而 畏

平和ト規律ヲ直スニハ三ムヲ得ナイ今後ハ諸君ト相談シラ
ナイト何事ヲ出来ヌト思フ

加藤

厳正ナ眼ヲ見レハ脅迫セラレ、云フ人々ハ誇大過セル
當

三十一日ノ行為ハ可トハ云ハヌカ大レヲ徹首ノ理由トシテハ
如何ハ過酷ヲアル故ニ吾々ハ第三者ノ適切ナ批判ニ訴ヘ内閣
ニ解決シタイト御願ニ来テ居ル

競技向題ニ就テモ吾々ハ局ノ面目ヲ立テ、居ル
而長

元ニ御氣毒ヲアツタカセムヲ得ヌ
加藤

言葉式ヲハドウニモナラス
局 長

之ヲ寛大ニスルニトハ何ヲシテモ良イト云フ観念ヲ植付ケル
ニトニナル

當 考慮ノ餘地ハアリマセンカ
而 畏 考慮ノ餘地ハナイト思フ

加藤 然ラハ勝手ニモヨト云ハル、ノカ